

兼業許可申請書(記載例)

理事長

日付は空欄か鉛筆書きで 平成 年 月 日 申請

所属 国際総合科学群 人文社会科学 系列
(系列名に○印) 自然科学 系列

職名 教授

職員番号 1080000

氏名 ○○ ○○ (印)

公立大学法人横浜市立大学兼業規程第4条により、次のとおり兼業の許可を申請します。

兼業先区分	※ 営利企業以外 自営 営利企業		
兼業先名称	横浜市行政運営調整局		
兼業依頼者	行政運営調整局長 ○○ ○○		
所在地	〒 231-0017 横浜市中区港町1-1		
職務内容	※ 非常勤講師 各種委員 講演会講師 非常勤研究員 診療指導 その他()		
	《具体的な職務内容》 ○○○の△△△について講演する。		1.「氏名」 2.「兼業先名称」 3.「職務内容」 4.「期間(委嘱期間)」 ※上記4項目について、非公開希望の場合は、「公開不可」にチェック
勤務形態	※ 常勤 非常勤		
期間 (委嘱期間)	平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日 から 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日 まで		
	①年 2 回 ②月 回 ③週 回 曜日 ④その他()		
時間	13 時 00 分 ~ 15 時 00 分 (1回 2時間 分勤務)		
	※ 勤務時間内の兼業 勤務時間外の兼業		
勤務時間内の兼業の場合、記入	本学を不在にする時間(移動時間を含む) 12 時 00 分から 16 時 00 分まで		
	《不在代替措置》 講義、会議ともにならないため、措置なしとします。		※勤務時間外の兼業の場合は、空欄でOK
謝金・報酬	※ <input checked="" type="checkbox"/> 有 (金額 ○○,○○○ 円 / 1回) <input type="checkbox"/> 無		

兼業先からの依頼文など必要書類を添付して提出下さい。

※については該当する項目を選択

事務担当記入欄 公立大学法人横浜市立大学兼業規程による兼業の種類(該当する項目を選択)

営利企業以外				営利企業(15~17条は教員のみ該当)				
9条 営利企業以外の団体	10条 教育に関するもの	11条 行政機関	12条 独立行政法人	13条 自営	14条 事業に関与しないもの	15条 技術移転	16条 研究成果活用	17条 監査役

許可します。

	学群長/系列長	研究科長	学部長	人事課長	人事課担当係長	担当	公印承認

平成 年 月 日 決裁 文書番号 号

第2条2項 様式1教員